



九条の樹

106号
2024年5月発行



発行：東久留米「九条の会」 連絡先：Tel 042-473-9489 (鈴木)
http://higashikurume-9.net/ メール：higashikurume9j@gmail.com



自衛隊の指揮を 米軍と一体化するとどうなるの？



それも独立国としてはおかしいけど、韓国は北朝鮮と休戦中だからという理屈のようだ。



韓国軍はもともと米軍が最高指揮官と決まっているんだってね？



できない。でも安保法制ができていて、米軍が攻撃されれば集団的自衛権発動で自衛隊が反撃することができるんだ。



でも日本国憲法があつて自衛隊を勝手に動かすことはできないでしょう？



自衛隊を米軍が指揮することになるね。

日米首脳会談でいろいろ岸田首相は約束してきたようですが・・・



国民が幸せに暮らすには戦争しないということが何より大切よ。そういう政府に代わってもらいたい。



地震の被害や私たちの暮らしもいろいろ大変なのに、国民に目に向けていないということかしら。



アメリカ製武器爆買いも約束したそうだよ。



そうそう、岸田さんに憲法九条があるのを忘れてませんか？
といたたいね。



すべてが軍どうしの対決、戦争の話で、問題を話し合いで解決しようという話がなかったわね。



今回フィリピンとも組んで中国に対抗していこうということのようね。

軍拡と経済は両立しない

大門実紀史さん（前参議院議員）講演



ウクライナ みたいになる？

まず経済の話の前に今進んでいる軍拡を止めないと、暮らしも経済も社会保障もあつたものじゃないです。その軍拡の話からします。

3月3日（日）東久留米革新懇主催、前参議院議員 大門実紀史さんの講演での、戦争と平和に関する部分を紹介します。

一年半前まで参議院議員をやっていました。今日は経済の話ですが、結論から言えば「賃金を上げて社会保障を立て直してこそ経済が良くなる」という柱でお話ししたい。

岸田政権は今一気に軍事費を2倍にしようと言っています。日本は憲法九条を持っている国です。本来武力を持たない国が世界第3位の軍事大国になつてしまっています。それはもう個々に進んでいます。

ではなぜこんなことが急にでてきたのかというと、岸田さんは軍事費を2倍にする理由として、昨年のおいっせいで地方選挙で「ロシアのウクライナ侵略があるから、これから何があるか

わからないので、軍備を増やしていく」と言っていました。が、実はそれ以前から言っていました。自民党はその2年前2021年総選挙で軍事費を2倍にすると公約していたのです。これは中国との軍事バランスをとるためのアメリカの要求です。中国の軍拡もとんでもないですが、これにアメリカが対抗したいが極東で金を使いたくない。それを日本に肩代わりさせようということなのです。

もう一つの理由はアメリカの兵器を買わせる。こういうアメリカの要求とさらにもう一つは日本の財界、軍需産業の仕事を増やす。この二つです。

私は当時国会にいて見てきました。自民党の中に国防族、防衛族と言われる議員グループがあります。大体自衛隊出身者が多く、自衛隊を支援する会社か軍需産業の支援をうけながら議員活動をしているグループです。そのグループが2021年

の総選挙の前に軍事費を2倍に増やすことを自民党の公約に入れる入れると強気に働きかけをしました。その結果公約に押し込んだけれども、当時はあまり声高には言わなかった。それで時期を待っていたところにロシアのウクライナ侵略が起こって、国民の中に不安が広がりました。これからどうなるのか、その不安に付け込んで、この時期に一気に軍事費を2倍にするという計画を立てて進めているのが国会の状況です。アメリカのバイデンさんは「日本の防衛費増額を説得したのは私だ」と言っています。

アメリカの中古と 欠陥品を買う

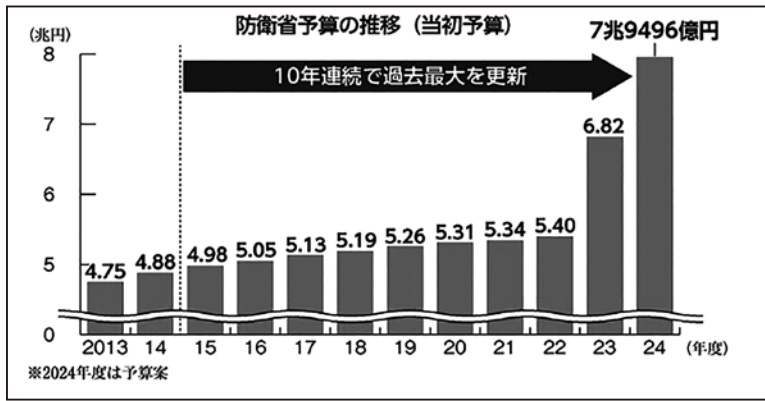
一番の理由はアメリカの兵器を買わせたいということ。安倍政権もアメリカからずいぶん買わされたのですが、岸田政権はその4倍5倍買う計画

です。借金、ローンで買う流れに入っています。何を買わされるかというところからは主にミサイルです。トマホークをおそらく何兆円という規模で買わされます。トマホークミサイルの半分は旧式です。イラク戦争のときに使ったやつで精度が低く誤爆もしたもので大量に在庫が

残ってる。それを半分日本に買わせる。私、調べたんですが、これまでアメリカから買わされた兵器は不良品とか故障を起こしたもののなのです。その典型がF35戦闘機とオスプレイで、事故が多いので日本以外どこも買わない。軍需産業は売りつくさないともうけにならない。F35やオスプレイの事故が

ある。F35は誰も操縦できないほど早く飛ぶ。内部に最新コンピューターが入ってる。操作するのは難しいのです。兵器産業は売り込むために今まである形のものでは売れない。そこでニューモデルとか言って変なものを作って売り込みます。軍需産業は戦争がないと商売になりません。イラク戦争は軍需産業が起こした戦争だと言われています。かつての日本の侵略戦争で軍部を後押ししたのは三菱財閥ですね。この流れは今も続いていて、日本の兵器産業をほぼ担っているのは三菱グループです。ドイツのヒトラーは政権を取る前イーゲーファルベンという企業の支援を受けていましたが、ヒトラーが政権を

取ると大兵器産業になっていくのです。戦後イーゲーファルベンは戦争責任を問われ解体しました。日本も一時解体しますがすぐ再生します。軍拡の背後には日米の軍需産業があることを見なければいけません。

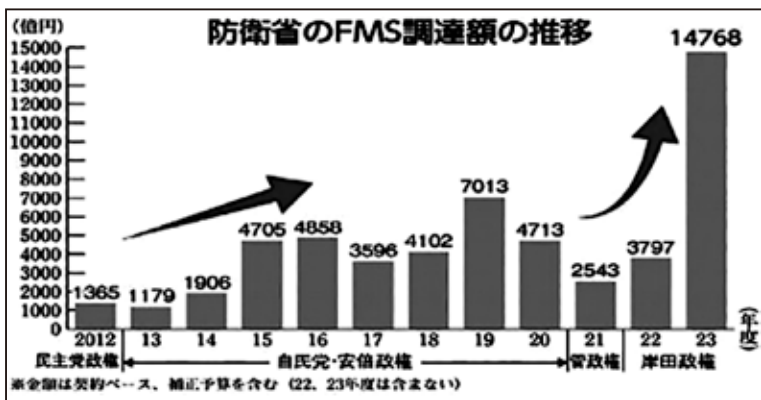


F35 戦闘機

多く、専門家の事故原因調査をやりませんが、いつも原因不明です。私はこういう事故の原因は意外と単純だと思う。形が悪い。(笑い) 変な形だ。オスプレイは飛行機とヘリを無理やりくっつけた形だ。そこに無理が

をほぼ担っているのは三菱グループです。ドイツのヒトラーは政権を取る前イーゲーファルベンという企業の支援を受けていましたが、ヒトラーが政権を

(アメリカ力製武器調達額の推移)



戦争はイヤ！声をあげよう実行委員会主催

4・20市民集会・パレード開催

4月20日午前、東久留米戦争はイヤ！の集会とパレードに、140人が参加しました。



全レク一座の歌と演奏のオーピングの後、「岸田首相は、自由と法の支配と言っているが、憲法をないがしろにしているのが首相自身ではないか！」と主催者の開会挨拶、そして3人の市民からの発言はとてもすばらしく、中国東北部からの帰還のお話、中学校給食実現の問題、イギリス人捕虜虐待や1919年の朝鮮の独立運動の犠牲者の問題など話されました。

「・・・日本政府を含めG7はイスラエルのイスラエル攻撃に対し、イスラエルに『全面的な連帯と支援を表明』し、イスラエルを支援しています。今求められるのはイスラエルによる国際法違反のガザ攻撃の即時中止と共に、イスラエルとイランに対し報復戦争をさせない国際的な世論をつくることです。

全ての東久留米市民の皆さんに心より訴えます。一日も早い、イスラエルの国際人権法違反のガザ攻撃と、ロシアによるウクライナ侵攻の中止を求める世論を地域から盛り上げると共に、岸田政権を進める大軍拡を阻止するために、共に立ち上がる事を心より呼びかけます。」という集会・パレードアピールを確認しました。

その後、自民党政治きよなるの横断幕を掲げ、「瓦礫の街」の音楽も流しながら駅西口の公園までパレードを行いました。天気にもぐまれて良かったです。



《平和を考える本》

『ティーカップ』

レベッカ・ヤング／文 マット・オットリー／絵 さくまゆみこ／訳



(化学同人2200円)

ある時、故郷で暮らせなくなった男の子が、生きていける場所を探して旅に出た。

カバンの中には、一冊の本と一本のピンと一枚の毛布。それに、男の子がよく遊んだ場所の土を入れたティーカップをひとつ持って、ボートに乗って海に漕ぎ出した。

来る日も来る日も男の子は、夜の星や朝の光に希望をつないで陸地を探し続けた。

そのうち、ふと気がついた。カップの中で何かが芽吹き、育ち、木になって赤い実をつけていることに。やがて見つけて上陸した地に、ある日、一艘のボートが流れ着いて――。

(高田桂子)